

# 令和2年度 旭川市の研究活動

研究法制部長 旭川市立末広小学校  
校長 大垣 秀彦

## 1 はじめに

旭川市小学校長会では「次代を展望し学校改善を確かに実現する校長会」を大目標に掲げ、橋本 彰 会長を中心に会員53名が創意と活力があり、信頼と秩序に基づく調和のとれた学校経営の推進に努めてきた。具体的には、4つの部と8つの地区校長会を組織の両輪として、職能向上を目指した研修活動を推進してきた。また、旭川市中学校長会及び上川管内校長会と連携を深め、共通した教育課題解決のため、本会の組織力を強化してきた。

## 2 研究計画

### (1) 基本方針

令和2年度の旭川市小学校長会活動方針と重点及び前年度の活動の成果と課題を踏まえて、研修、文教、法規に関する研究活動と事業を推進する。

### (2) 研究の方向性

【大目標】「次代を展望し 学校改善を 確かに実現する校長会」

### (3) 研究の重点

- ① 生きる力を確実に育む創意と活力のある学校経営の推進
- ② 信頼と秩序に基づく調和のとれた学校経営の推進
- ③ 会員の協働意識を高める組織強化と福利厚生充実

### (4) 研究の方法

- ① 各部（学校経営部、研究法制部、調査広報部、組織厚生部）に会務を分掌する。
- ② 各地区校長会（中央、東部、南部、西部、北部、新永、神居、神楽）において、学校経営等に関する情報の交流や人材の発掘とその育成に努めたり、各種課題について研究、協議したりする。
- ③ 各部、各地区校長会での業務や研究内容は、常任委員研修会や部長・地区会長合同研修会での検討を経てから、全会員による校長会議・研修会で報告、協議する。

## 3 研究活動

### (1) 各地区校長会における研究・研修活動

月1回程度、定期的に地区ごとの研修会を開催し、各部の情報交流や今日的な教育課題コロナ禍における学校経営について研究、協議を深めたり、各学校の経営上の課題解決に向けた取組について情報交流や意見交換を行ったりしてきた。

### (2) 上川管内公立小・中学校長教育研究大会（中止）

- ① 主 催 上川管内校長会（主管）、旭川市中学校長会、旭川市小学校長会
- ② 期日会場 令和2年8月5日（水） 旭川市大雪クリスタルホール  
旭川市神楽公民館
- ③ 分科会 第11次3か年計画2年次の研究主題の下、6つの分科会（小4、中2）
- ④ 内 容

残念ながら新型コロナウイルス感染症のため研究大会は中止となった。

### (3) 旭川市小・中学校長法制研修会（中止）

- ① 主 催 旭川市小学校長会，旭川市中学校長会（主管）
- ② 期日会場 令和2年8月4日（火），旭川市神楽公民館
- ③ 内 容

残念ながら新型コロナウイルス感染症のため研修会は中止となった。

全会員からのアンケートを基に，ニーズに応じた研修課題を設定し，上川教育局並びに旭川市教育委員会から研修課題について丁寧な説明資料をいただき，各会員に送付し研修を深めることができた。

### (4) 第63回北海道小学校長会教育研究北見・オホーツク大会への提言発表

- ① 期 日 令和2年9月11日（金）～12日（土）
- ② 開 催 地 北見市
- ③ 内 容

残念ながら新型コロナウイルス感染症のため研究大会は会同中止となり，紙上開催で行われた。第7分科会「研究・研修」においては，近文第一小学校 佐藤 栄一 校長が「これからの校内研修の在り方と教職員一人一人の資質・能力を高める方策」と題して紙上提言を行った。昨年度提言発表を行った旭川市小学校校長のアンケートから，各校の具体的な取組を集約し，その方策について，市内4校の取組を中心に発表することができた。

### (5) 研究紀要発刊

旭川市小学校長会「会誌」と合本の形で，今日的な教育課題及び学校経営に対する共通理解を図り，会員の職能向上に資するよう研究の成果を集約し，研究紀要を発刊した。

## 4 おわりに

今年度は新型コロナウイルス感染症のため，計画どおりに各種研修会を開催することは叶わなかった。しかしながら，8つの地区校長会を中心に，コロナ禍における学校経営の在り方や職能向上及び今日的な課題の解決に繋がる研修を深め，会員の積極的な参加を得て，学校経営に生かすことができた。